

発行日 2019年6月

発行所 特定非営利活動法人いこま国際交流協会

TEL 090-8237-2463 (夜間のみ)

E-Mail info@ikoryu.net ホームページ www.ikoryu.net



今年も総会の総会は 7月14日(日)です

いこま国際交流協会の活動もいよいよ13年目を迎えます。今年の総会は、昨年同様「生駒市図書館」にて開催します。

1年間の活動報告と新年度の活動方針について討議します。多くの皆さんの参加をお願いいたします。

昨年度は、いこま国際交流協会の活動の定番「ハロハロ☆デティクラブ」「ハロハロ☆ikoryu」「ikoryu サマースクール」を開催してきました。また、「ikoryu 音楽祭」では、箏やアングルの演奏体験や韓国舞踊・イースター島のダンスなど民族音楽体験やウグイス笛づくりなど音楽祭の中で体験学習を取り入れて開催し多くの皆さんに好評価を得ることができました。また、本年度もそれぞれの活動に工夫を加えながらより多くの皆さんに参加していただけるような活動にしていきたいと考えています。ぜひとも会員の皆様には総会に参加していただき今後の活動へのご意見、ご協力をいただきたいと思います。多くの皆さんの参加をお願いいたします。

ハロハロ☆ikoryu ロシア day を開催しました

3月17日(日)にたけまるホール調理室にてハロハロ☆ikoryu ロシア day を開催しました。講師は生駒市在住の植田アンナさんでした。今回のメニューは「鶏肉の白ワイン煮込み」「サラダ」「アップルタルト」でした。多くの皆さんに参加いただき、小さな子どもたちも一生懸命材料を切ったり煮込んだりしている姿が印象的でした。

今回の料理も家庭でも手軽に作る事ができそうです。デザート「アップルパイ」も割と簡単に作る事ができました。材料を変えればキッシュにもなる

ようです。皆さんもぜひ一度作ってみてください。レシピはいこま国際交流協会のホームページに掲載しています。



子どもたちもキャベツの千切りで悪戦苦闘しながらも楽しく調理していました。



第14回

特定非営利活動法人

いこま国際交流協会総会

7月14日(日) 14時~16時

生駒市図書館 第2研修室

多くの会員の皆さんの参加をお待ちしています!

次回はハロハロ☆ikoryu アルメニア day です

日時:2019年9月8日(日) 10時~13時

場所:たけまるホール 調理室

持ち物:エプロン・三角巾・ふきん

参加費:800円 小学生~高校生200円

申し込み:e-mail entry@ikoryu.net

多くの皆さんの参加をお待ちしています

ハロハロ☆デティクラブの活動を今年もマイサポに登録しました。

「マイサポいこま」は、生駒市内で社会貢献活動を行っているボランティア団体を応援する制度です。個人市民税の1%を18才以上の人口で割った金額（今年は842円）が支援する団体へ支援金として送られます。今年も「ハロハロ☆デティクラブ」はマイサポに登録しています。投票冊子を同封いたしますのでぜひ市民皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



ハロハロ☆デティクラブは、4番です。

香港の教育事情

この2月に、約四半世紀ぶりに香港を訪れました。大学生時代、雑誌の懸賞にあたって香港へ行ったときは、まだ、イギリスの統治下でした。おいしい飲茶もいただきましたが、素敵なホテルでイギリス式のアフタヌーンティーを楽しんだことが記憶に残っています。

その後、1994年から96年まで、私はイギリスの大学へ留学しました。そこで、たくさんの香港人の留学生に出会いました。イギリス統治下の香港では、教育制度もイギリス式でした。奨学金を得た学生たちは、イギリスの大学で教員免許を取り、香港の小中学校で教員になっていました。彼女たちのほとんどは、香港でも小学校から英語で教育を受けていたので、英語がとても流暢でした。そして、マリアやエブリーンといった、英語の名前をもっていました。

1997年に香港は中国に返還されることになっていたため、留学生のあいだでも、そのことがよく話題になっていました。返還後の学校や社会がどのように変わっていくのか、不安が渦巻いていました。家族でカナダやオーストラリアに移民することにした、という話も聞きました。

返還後、香港は、一国二制度の特別行政区として、独自の発展を続けています。香港社会における中国語の重要性は、格段にあがったと聞きます。それまで英語で学び、働いてきた人たちには、大きな変化だったのではないのでしょうか。

今回の香港調査で、私は旧友を訪ねました。留学時代の癖で、私はつい彼女を英語名で呼んでしまいそうになるのですが、彼女は、今、中国語

の名前を使っています。「英語の名前、今の職場では誰も知らないから、気を付けてね」と釘をさされています。

香港には、たくさんの外国人学校や国際学校がありますし、欧米の大学に入学できる資格を取るための国際教育プログラムも、盛んに行われています。勉強や仕事のために国境を越えて移動する人が多く、「英語は、貴重な資本になっている」と、友人は言います。道具として英語を学びながら、同時に香港や中国へのアイデンティティを形成する——香港の教育は、今、むずかしい舵取りを求められているように思います。

(渋谷 真樹)

♡ 多文化共生・国際都市「いこま」をめざして
生駒市外国人登録者数 66 カ国 1,242 人
(2019.5.31 現在)

ikoryu会員随時募集中!

- 正会員 個人 1口 3,000円 (年会費)
- 団体 1口 10,000円 (年会費)
- 賛助会員 1口 1,000円 (年会費)
- 会費納付先 郵便振替 00940-0-192898

加入者名 いこま国際交流協会
会員になると ikoryu主催の催しの参加費が無料または割引になります。

<つれづれトーク>

連日報道さえる香港のデモと人々の怒りの声、中国の動きに目が離せません。人々の思いを踏みにじる「一党独裁」の恐ろしさを様々なところで感じる今日この頃です。